

令和5年7月26日（水）子ども環境体験ツアー「地球温暖化とエネルギー」

日 程

豊川市役所 → あいち環境学習プラザ（名古屋市北区）

→ でんきの科学館（名古屋市中区）→ 豊川市役所

当日の様子



今回の子ども環境体験ツアーは小学生11名が参加しました。

午前中は名古屋市にある「あいち環境学習プラザ」へ行きました。こちらの施設では実験などを通して環境について学ぶ、参加体験型の環境学習講座を行っています。

今日の講座のテーマは「ソーラーカーを作ろう」です。まず始めに、私たちの生活で使われる電気は主に火力発電所で石油や石炭を燃やしてつくられていること、電気をつくるときに二酸化炭素などの温室効果ガスが発生すること、地球温暖化のしくみや主な原因などについて学習したほか、太陽光発電など温室効果ガスを出さない発電方法についても学びました。

次に、小さなソーラーパネルと牛乳パックなどの材料を用いてソーラーカーの工作に取り組みました。少し難しい作業もありましたが頑張って取り組み、最後は全員ソーラーカーを走らせることができました。

ソーラーカーの完成後は、あいち環境学習プラザの施設内の展示を見学しました。地球温暖化以外にも、水と空気のこと、生物多様性のこと、ごみと資源のことなど、様々な環境問題やSDGsについて展示物を見たり触ったりして学びました。





午後は、「でんきの科学館」に行きました。

こちらでは、館内を自由に見学しました。「電気の発見」、「電気の旅」、「地球とエネルギー」などのコーナーを見て回り、皆それぞれ興味のある展示物を眺めたり、模型を操作するなどして学んでいました。



今回の子ども環境体験ツアーでは、地球温暖化のことやエネルギーのことについて、いろいろな角度から理解を深めることができました。

参加者の声（参加者アンケートより抜粋）

- ・ ソーラーカーができてうれしかった。
- ・ でんきの科学館で、さまざまな発電方法が知れておもしろかった。
- ・ 楽しかったし、環境や自然についてのせつめいがわかりやすかったです。

・・・など